

証券コード:7358
2021年8月10日



働く女性の支援

働く女性を 最高水準のエデュケアと介護サービスで支援します。

2021年12月期 第2四半期
決算説明会資料

株式会社 ポピンズ ホールディングス

アジェンダ

- | | | |
|-------------------------|----|-----|
| 1. ごあいさつ | 中村 | 2P |
| 2. 事業概要 | 轟 | 5P |
| 3. 2021年12月期 第2四半期 決算概要 | 田中 | 10P |
| 4. 2021年12月期業績予想の修正 | 田中 | 18P |
| 5. 下半期戦略 | 井上 | 21P |
| 6. 事業ハイライト | 轟 | 23P |

働く女性を 最高水準の エデュケアと介護サービスで支援します。



働く女性の支援

- 男女雇用機会均等法が成立した**1985年にJAFE（日本女性エグゼクティブ協会）立ち上げ**。1987年JAFEの会員向けサービスとして、ナニー派遣をスタート。
- 日本の15～64歳女性の就業率は7割を超え、共働きが増えている*¹
- 妻の平日の平均家事時間は夫の約7倍*²
- そういう状況の中でも、やりたい仕事や、やりがいの追求、自身のスキルアップの勉強など、仕事に対するしなやかな姿勢を持っている女性を応援

エデュケア

- 当社グループが創出した言葉
“**エデュケーション**”(教育)と“**ケア**”(保育)を組み合わせ、創業時から乳幼児教育の基本方針の核となっている理念
- 「0歳からのエデュケア」を掲げ、乳幼児教育を0歳から実践

出所：*1 総務省統計局「労働力調査」（2021年1月31日公表）

*2 国立社会保障・人口問題研究所「第6回全国家庭動向調査」（2019年9月13日公表）

日本総合研究所からセカンドパーティ・オピニオンを取得

経営のミッションがSDGsのど真ん中に

働く女性の支援

最高水準のEデュケア

子育てプロフェッショナルの育成

公募増資の資金使途

保育所の新設・増床など

DXなどのシステム投資

借入金の返済





『働く女性の支援』という 社会課題の解決をリードする企業を目指す

SDGsターゲット → 経営方針 → ポピンズグループの取り組み事例



最高水準のエデュケア

SDGs教育

ハーバードとの「子どものためのSDGs」共同研究

ポピンズプラス

0歳からの本物・一流体験

国・自治体向け 保育士研修

年間 **1100回以上**



女性の活躍推進

女性取締役

40% *1

女性管理職

78.5% *2

雇用創出

年間 **2000名以上** *3

NEW

不妊予防

産みたいときに産める社会を実現



働き方改革

保育士初任給

月額 **26万円** *4

現職保育士の キャリアアップ

ポピンズ保育マネジメント講座を開講
(お茶の水女子大学大学院内)

残業時間

月間目標 **7時間以内**

*1 子会社取締役を含む *2 課長級以上。マネージャー以上は59.2%

*3 保育スタッフ採用、ナニー／ベビーシッター／ケアスタッフ 新規登録数 合計

*4 大卒・院卒、首都圏

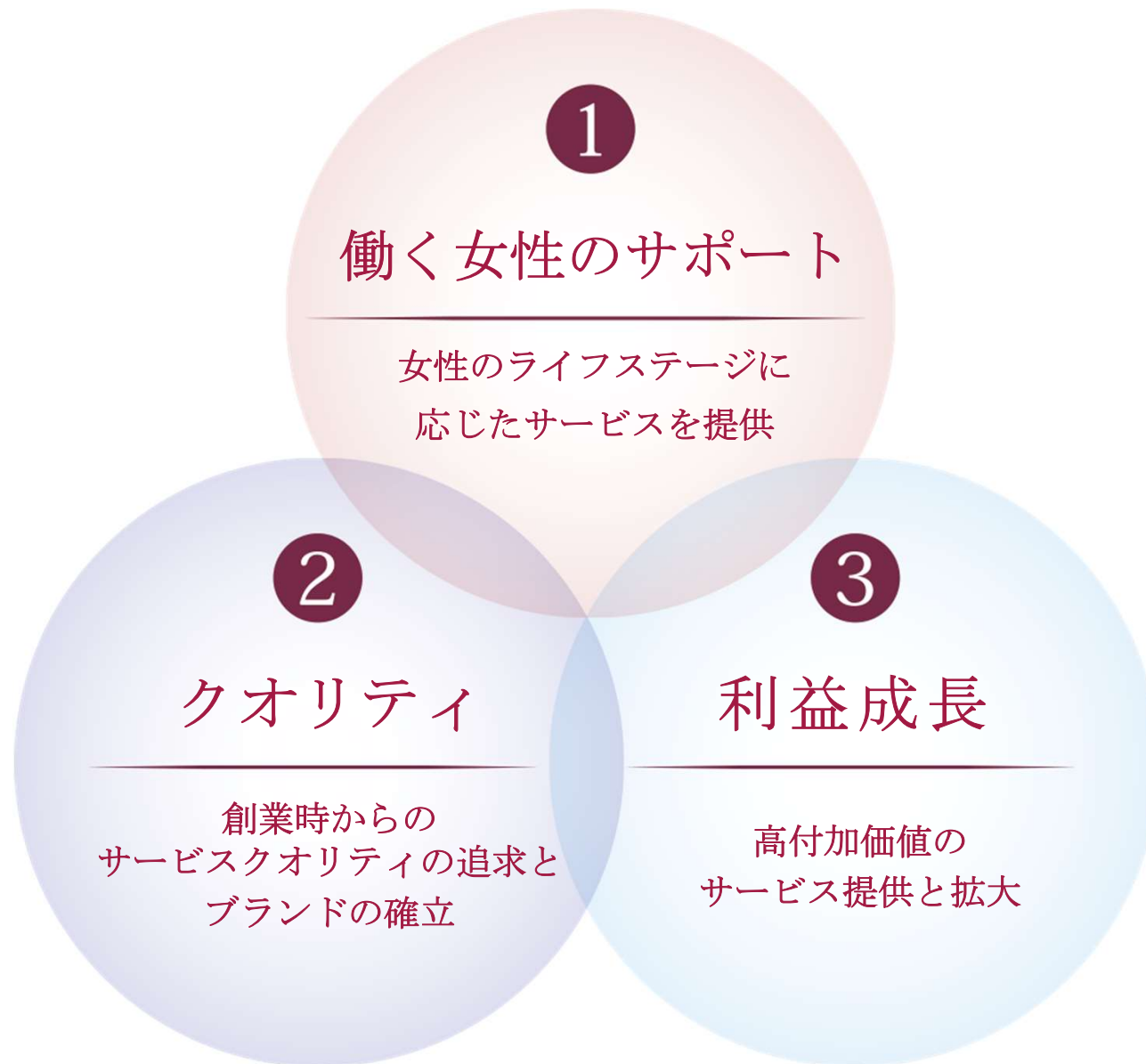
事業概要

ポピンズグループの事業展開

在宅サービス事業	エデュケア事業 (全国326カ所)	その他事業
チャイルドケア (ナニー・ベビーシッター)	認可/認証保育所	PIICS*
シルバーケア	学童保育/児童館	国内/海外研修
	事業所内保育所	人材紹介/派遣
		不妊予防

* ポピンズ国際乳幼児教育研究所 (Poppins International Institute for Child Sciences)

ポピンズグループの特長



子育て・乳幼児教育・介護・家事支援まで展開する ユニークなビジネスモデル

「働く女性」のライフステージに応じたサポート



「顧客から選ばれる事業者」として高い評価を獲得



2016年6月 ナニーサービス

第1回日本サービス大賞
厚生労働大臣賞受賞2020年度ISO9001
顧客満足度アンケート顧客満足度 **98.3%**お客様からの
信頼クオリティへの信頼
ブランドの構築

JQA-QM3358



JQA-IM1476

国・自治体
からの信頼法人企業
からの信頼年間**1100**回以上全国の自治体から
保育士研修や調査を受託

主任保育士／保育所長等研修

保育士キャリアアップ研修

子育て支援員研修

調査・コンサルティング受託

法人契約

700社以上警察庁
National Police Agency大和証券
Daiwa Securities

・HAKUHODO・



Panasonic

森・濱田松本法律事務所
MORI HAMADA & MATSUMOTO

2021年12月期 第2四半期 決算概要

2021年12月期 上半期 ハイライト

売上高、各利益とも前年同期比で大きく増加

コロナ禍の下で職責を果たす保育士の給与改善等により、営業利益は予想を42百万円下回った

売上高

12,187百万円

前年同期比 **+9.1%**

営業利益

673百万円

前年同期比 **+5.4%**

経常利益

763百万円

前年同期比 **+12.9%**

当期純利益

522百万円

前年同期比 **+18.0%**

(単位：百万円)

	2020年上半期		2021年上半期		対前年同期比較		業績予想比較		
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減	増減率(%)	予想	増減	予想比(%)
売上高	11,174	100.0	12,187	100.0	1,013	+9.1	12,169	18	+0.2
売上総利益	2,426	21.7	2,560	21.0	133	+5.5	-	-	-
販売一般管理費	1,787	16.0	1,887	15.5	99	+5.6	-	-	-
営業利益	638	5.7	673	5.5	34	+5.4	715	△ 42	△ 6.0
経常利益	676	6.1	763	6.3	87	+12.9	743	20	+2.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	443	4.0	522	4.3	79	+18.0	506	16	+3.2

※ 当社では施設整備に関する助成金は、会計上圧縮記帳を採用しており、営業外収益等には計上しておりません。圧縮記帳については、APPENDIXをご参照ください。

売上、利益ともに対前年同期比増加

2Q売上高(3カ月)

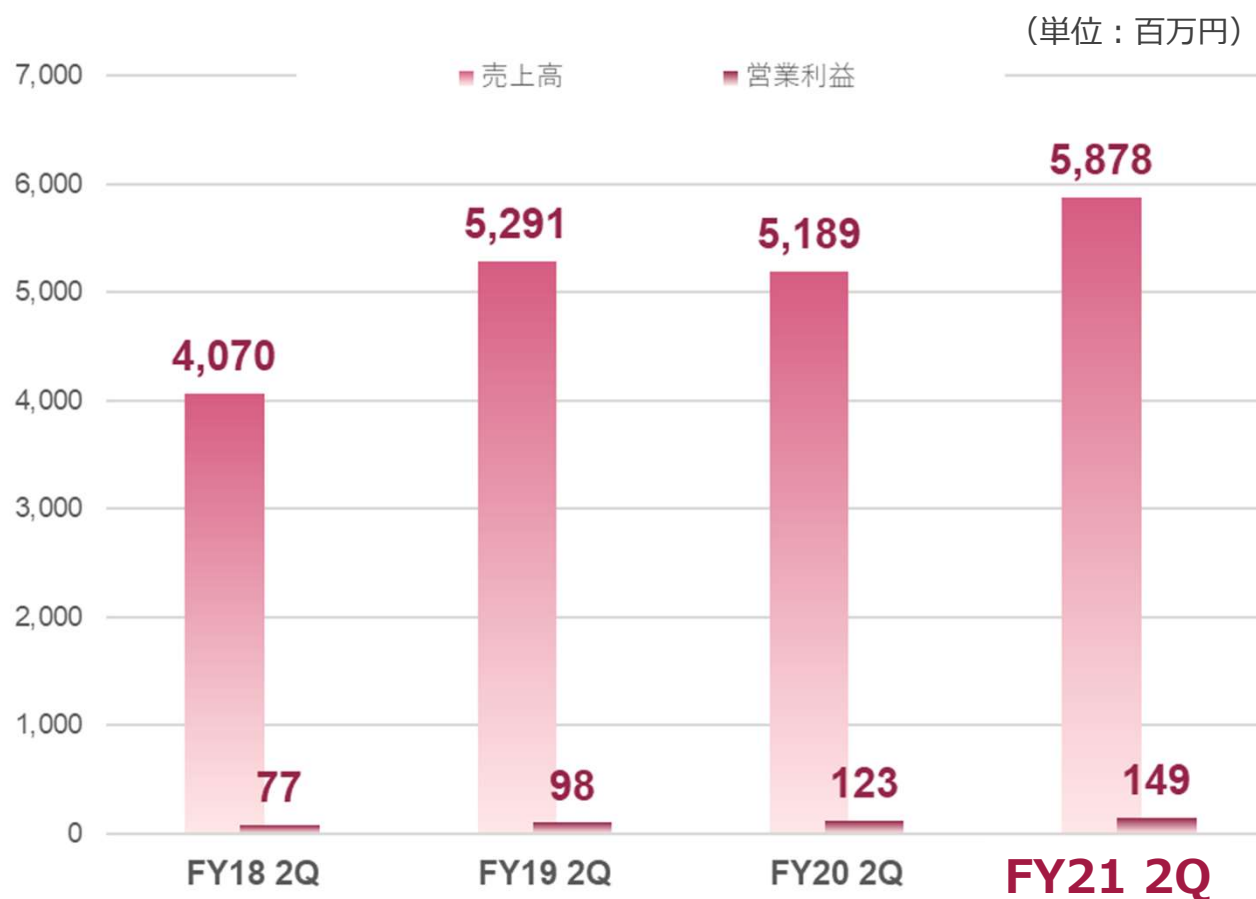
5,878百万円

前年同期比+13.3%

2Q営業利益(3カ月)

149百万円

前年同期比+20.3%



2021年12月期 第2四半期 セグメント別業績

✓ 新型コロナウイルス感染症が拡大・長期化するも、全事業で売上高が増加

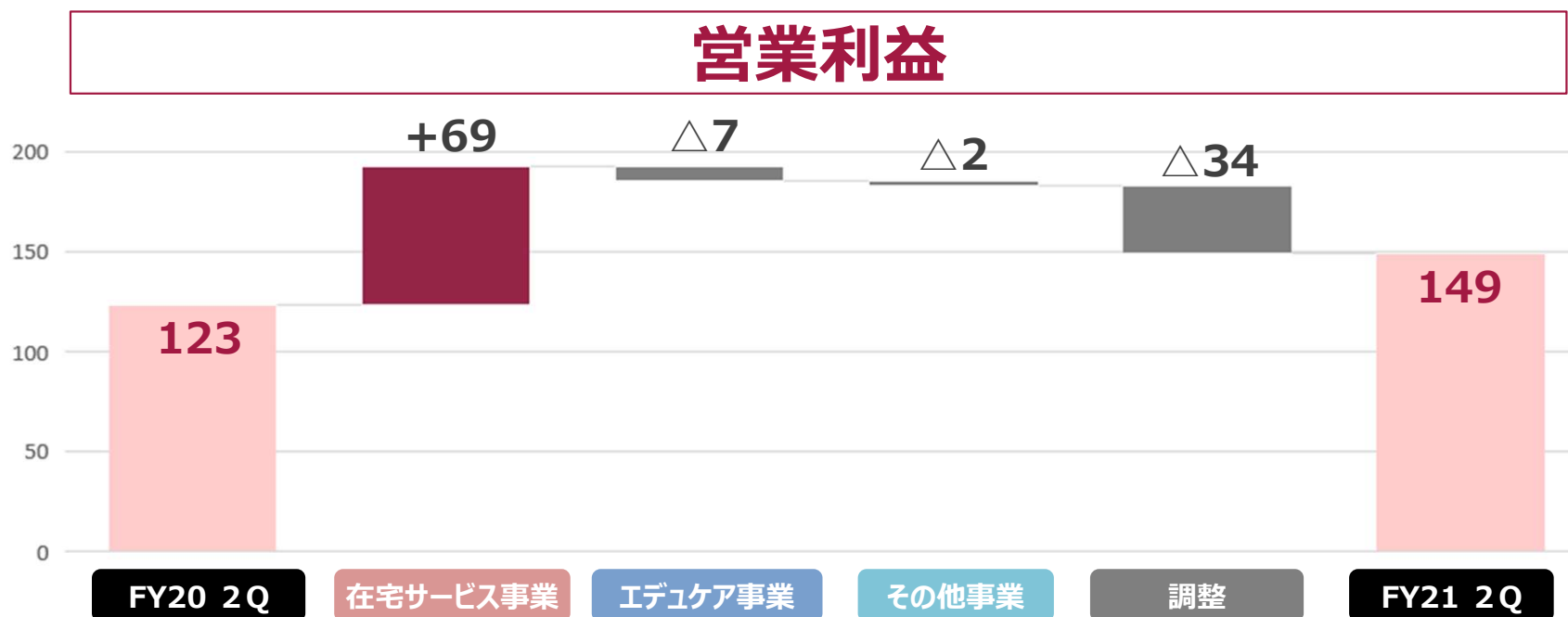
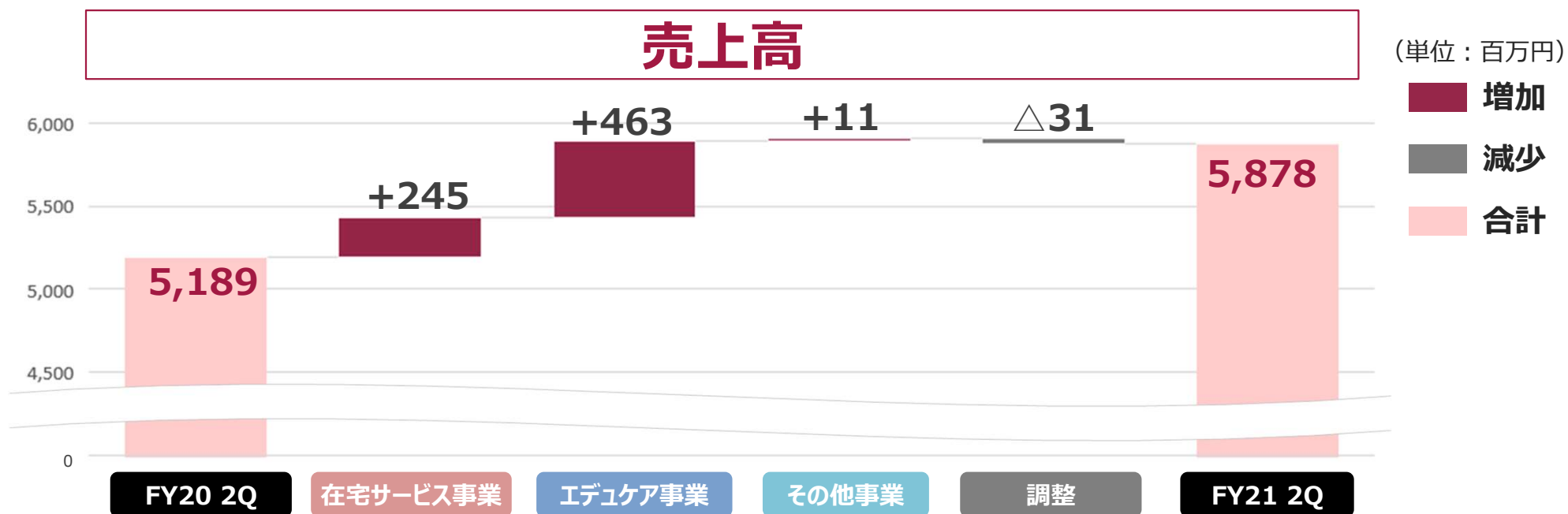
✓ コロナ禍の影響が想定以上となり、エデュケア事業とその他事業で営業利益が微減

(単位：百万円)

	セグメントの名称	2020年2Q		2021年2Q		対前年同期比較	
		実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減	増減率(%)
売上高	在宅サービス事業	533	10.2	779	13.1	245	+46.1
	エデュケア事業	4,537	86.8	5,001	84.1	463	+10.2
	その他	156	3.0	167	2.8	11	+7.2
	調整	△38	-	△70	-	△31	-
	合計	5,189	-	5,878	-	689	+13.3
営業利益	在宅サービス事業	133	29.0	203	39.0	69	+52.2
	エデュケア事業	324	70.3	316	60.7	△7	△2.4
	その他	3	0.8	1	0.3	△2	△58.1
	調整	△337	-	△372	-	△34	-
	合計	123	-	149	-	25	+20.3

※構成比は、内部売上を含むセグメント売上合計に占める各セグメント売上の比率を記載しております。

2021年12月期 第2四半期 セグメント別増減グラフ





✓売上高前年同期比：チャイルドケア+58.6%、シルバーサービス+14.4%

✓4月の3回目の緊急事態宣言により回復が当初想定より減速

2Q売上高(3カ月)

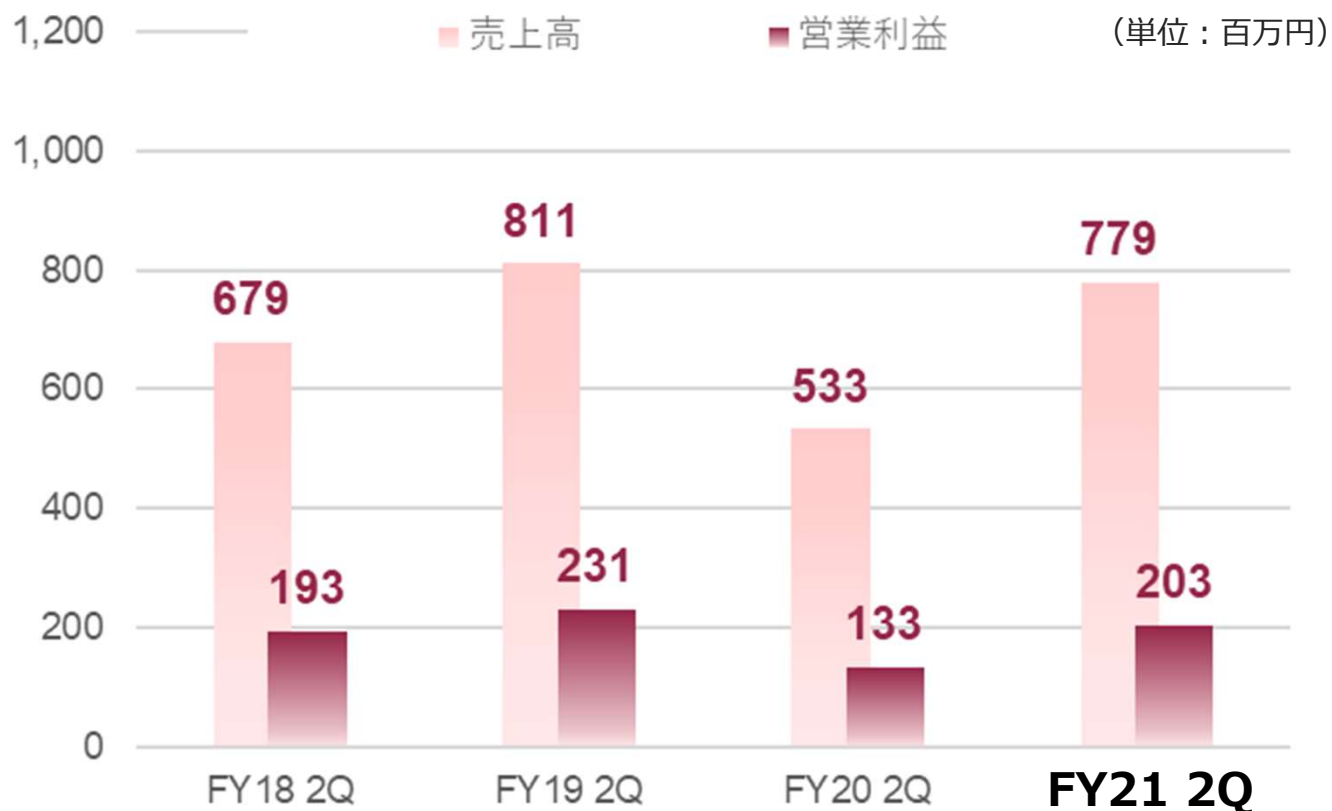
779百万円

前年同期比+46.1%

2Q営業利益(3カ月)

203百万円

前年同期比+52.2%





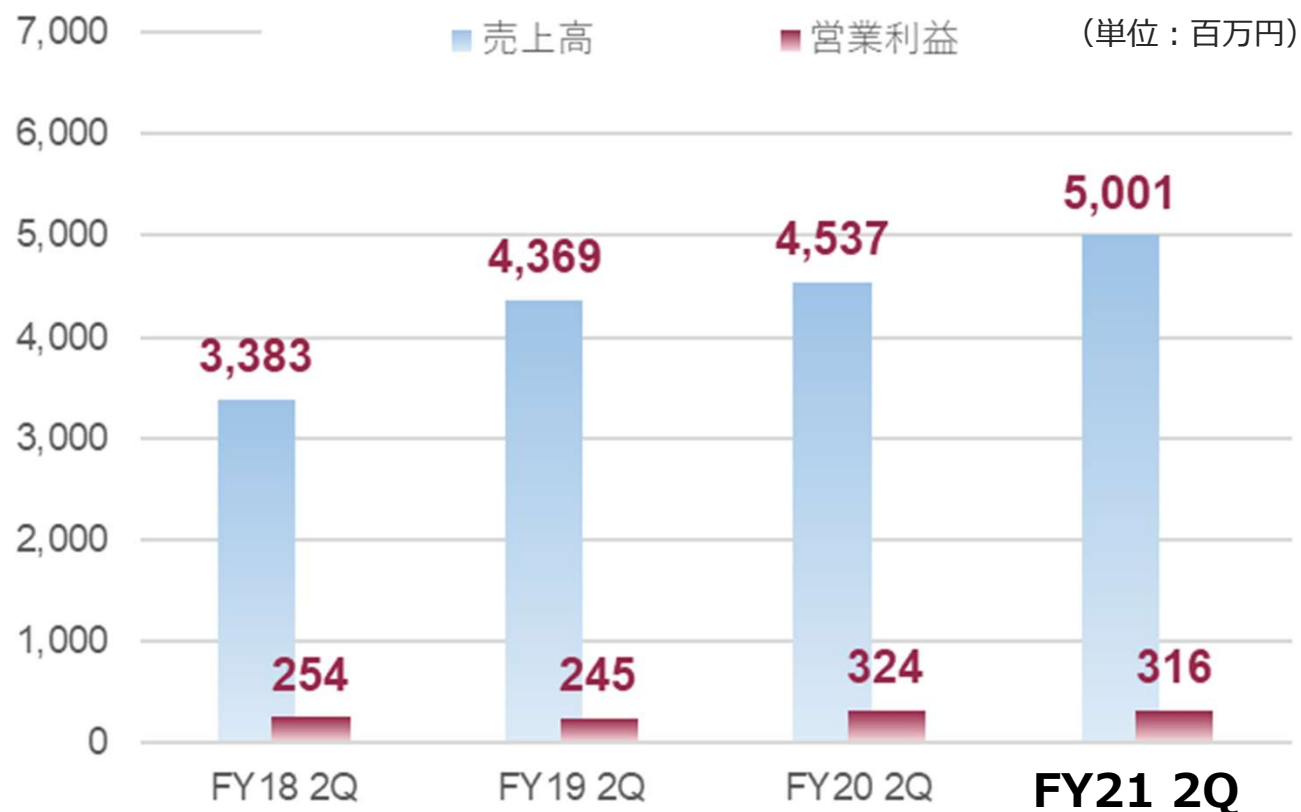
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響による「預け控え」により新規入園児が減少
- ✓ エssenシャルワーカーとして職責を果たす保育士の給与改善
- ✓ 4月の保育士採用費が増加

2Q売上高(3カ月)**5,001**百万円

前年同期比+10.2%

2Q営業利益(3カ月)**316**百万円

前年同期比▲2.4%





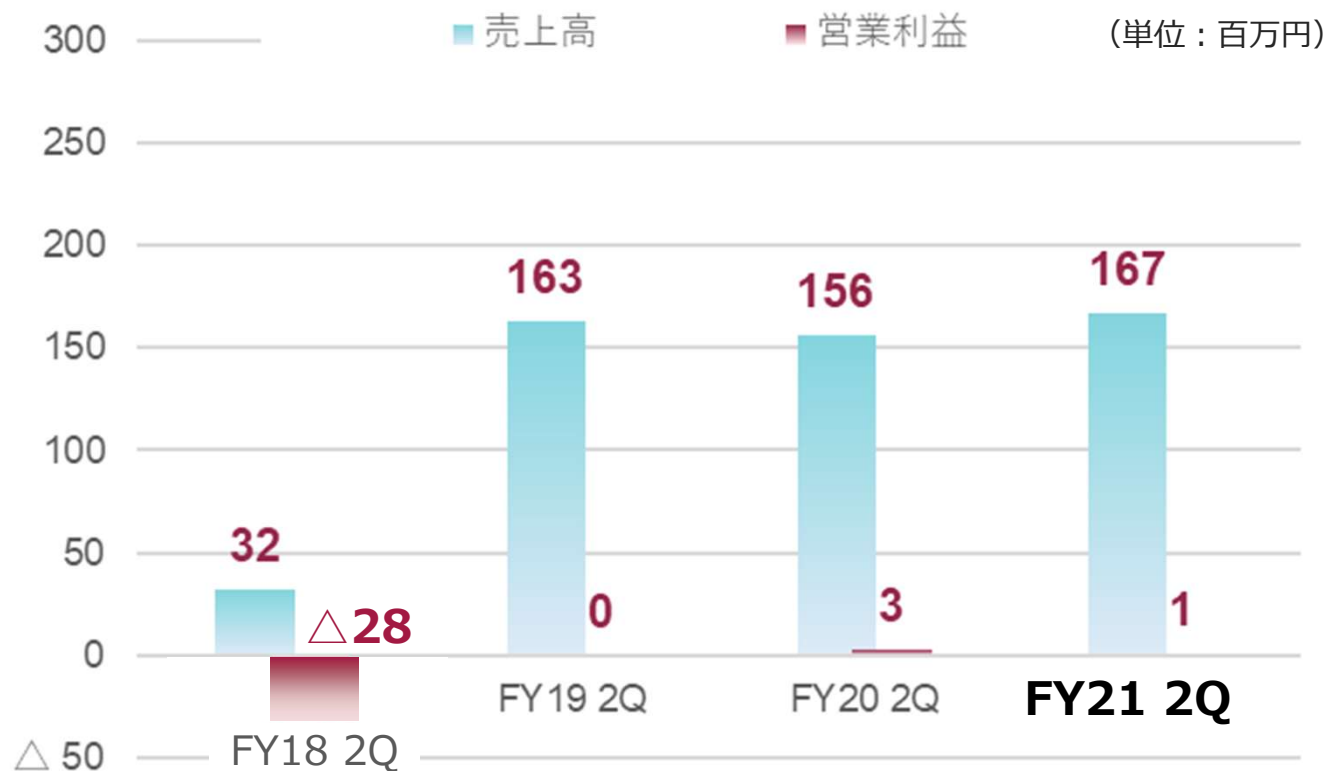
- ✓ 研修事業のオンライン化推進により、契約数が堅調に伸長
- ✓ 派遣先保育所での園児預け控えにより、保育士派遣数が減少

2Q売上高(3カ月)

167 百万円
前年同期比 +7.2%

2Q営業利益(3カ月)

1 百万円
前年同期比 ▲58.1%



2021年12月期 業績予想の修正

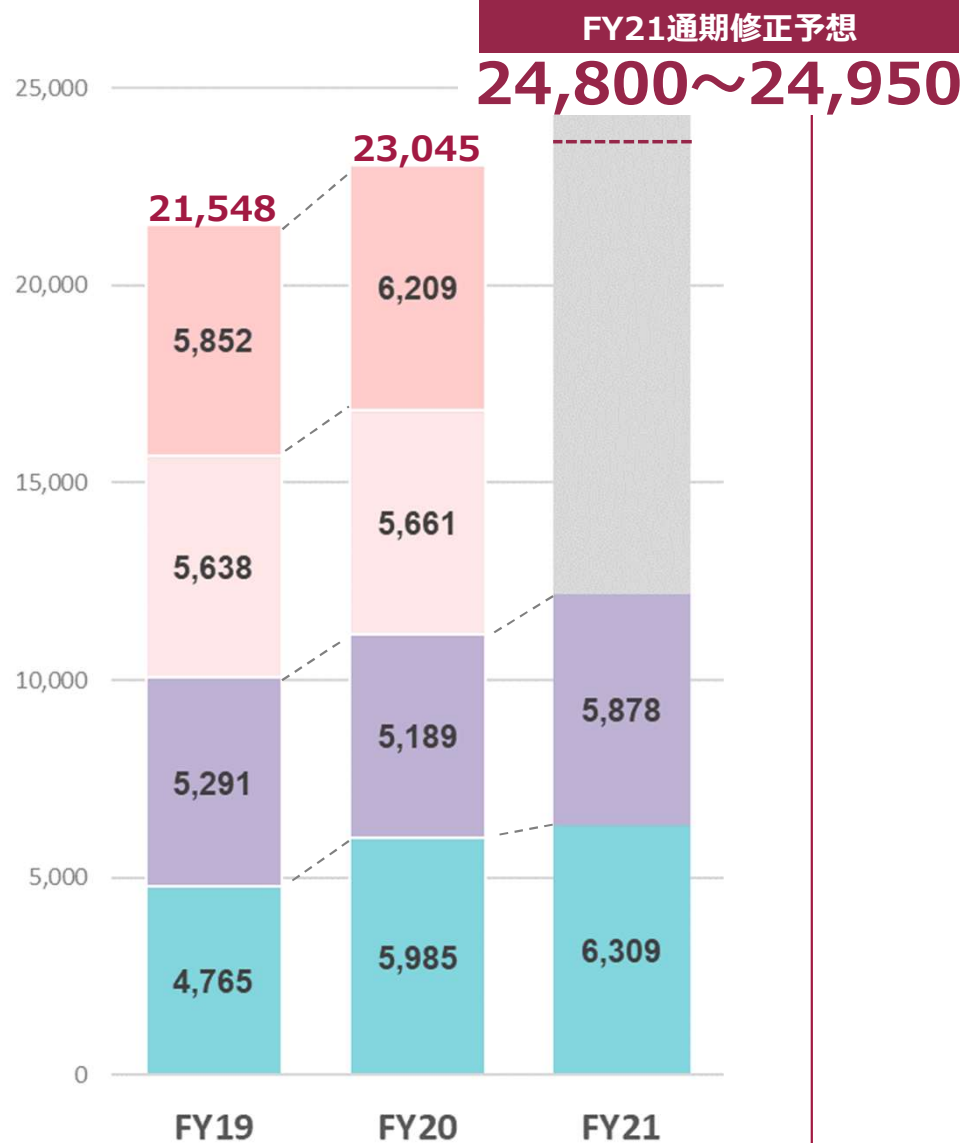
長引く新型コロナの影響：ワクチン接種普及の遅延と変異株による世界的感染拡大

在宅サービス	✓ 在宅勤務の継続によるナニーサービスの利用回復の減速 ✓ 新規法人契約、イベント託児の受注回復に遅れ
エデュケア	✓ 「預け控え」が継続し入園者数の回復に遅れ ✓ 保育士の給与改善
その他	✓ 派遣先での「預け控え」による保育士派遣数の減少

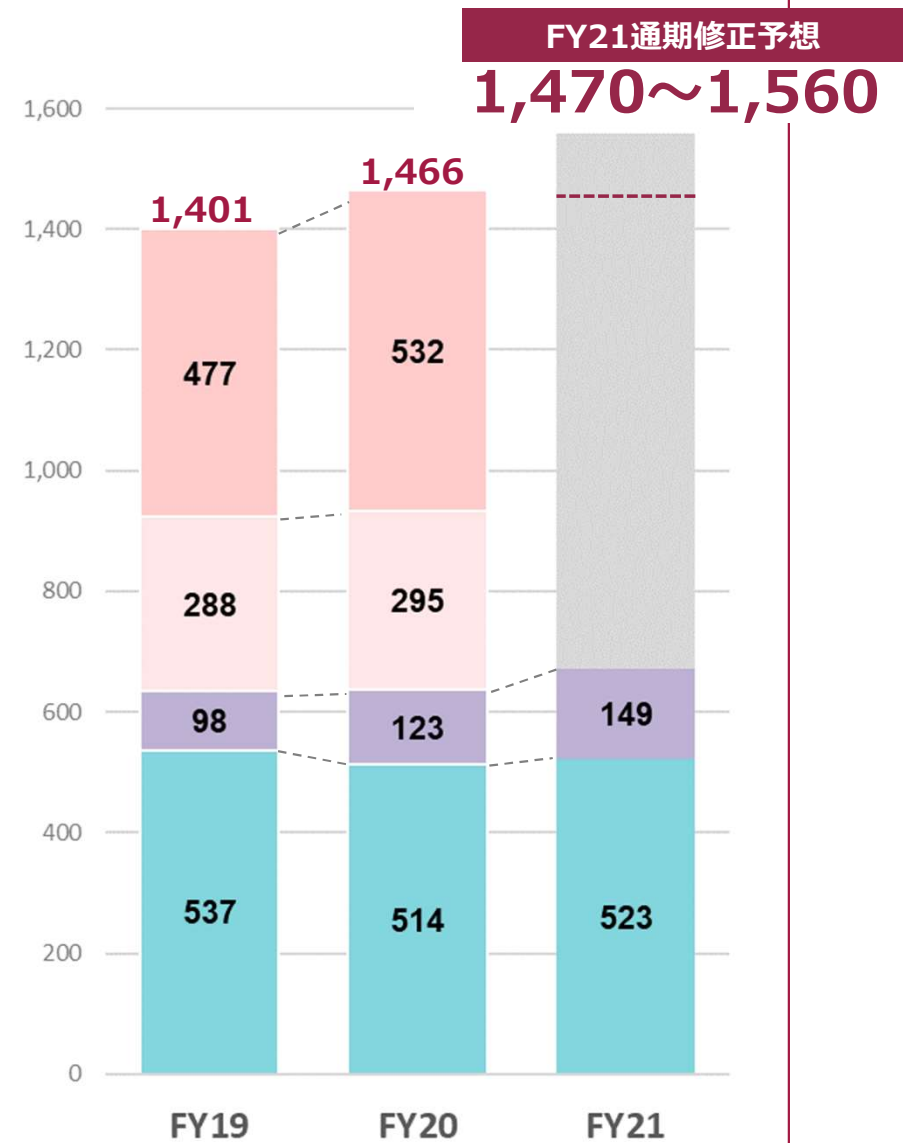
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 25,202	百万円 1,820	百万円 1,839	百万円 1,231	円 銭 127.00
今回修正予想（B）	24,800～24,950	1,470～1,560	1,550～1,640	1,040～1,100	107.25～113.43
増減額（B－A）	△402～△252	△350～△260	△289～△199	△191～△131	
増減率（％）	△1.6～△1.0	△19.2～△14.3	△15.7～△10.8	△15.5～△10.6	
（ご参考）前期連結実績 （2020年12月期）	23,045	1,466	1,569	1,051	127.54

2021年12月期 業績の進捗状況

売上高



営業利益



下半期戦略

基本方針

- ①収益向上策の実施
- ②コロナ禍でも将来に向けた準備を着実にを行う

在宅サービス事業

- 富裕層向け営業チャネル拡充
- SEO対策強化
- UI/UX改善
- 営業体制の強化

エデュケア事業

- 園児受け入れ増強
- 職員配置適正化による人件費削減
- ポピンズプラス拡販
- 運営コスト削減

事業ハイライト

他社に先駆け集団免疫獲得を実現し、業績回復を加速

業界の声を代弁し、保育士への優先接種を提言

新型コロナウイルスワクチン接種推進担当 河野太郎大臣へ陳情

「ワクチンを打てないお子様を預かる 保育士に優先接種を」

エッセンシャルワーカーとして保育士も優先的にワクチン接種の対象にして欲しいと国や自治体へ提言を行いました。



伊藤忠商事×ポピンズ ワクチン職域接種で一番手

【日経新聞】

「伊藤忠商事はワクチン接種について、社員に加え、東京本社ビルに勤務する受付や警備など委託先社員も含めた6000人を対象とすると発表した。社会貢献の一環として、同社内で保育所を運営するポピンズの保育士1500名もワクチン接種の対象に。在宅勤務の難しい保育士の接種を促す。」

※掲載記事より抜粋

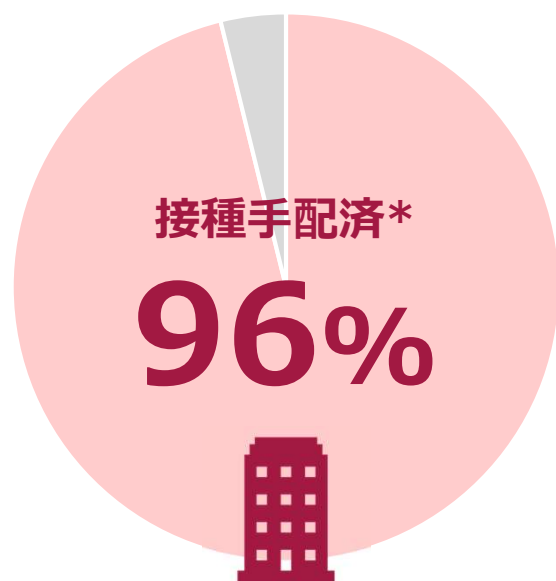


8月末までにワクチン接種完了85%以上を実現

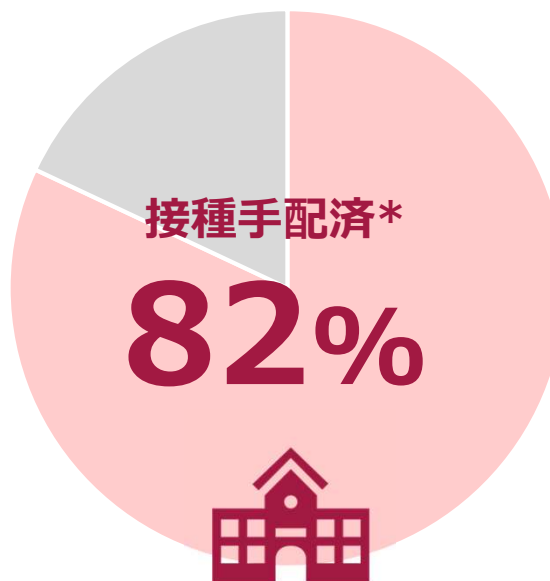
ご利用者と従業員にいち早く
安全・安心を提供



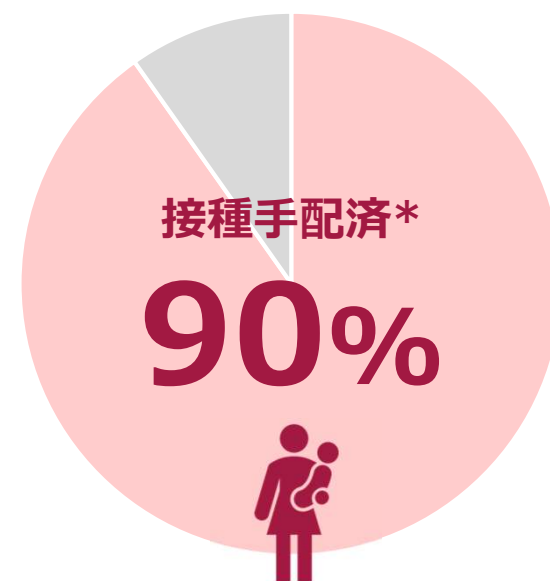
本社・支社
社員



保育・学童施設
スタッフ



ナニー・ベビーシッター・
ケアスタッフ



※ワクチン接種1回以上または接種予約済の人数比率

「不妊予防」に向けた取り組み



i-ce
<https://poppins-ice.com/>

1. 国内/海外の最新治療・予防知識の提供
2. オンライン個別相談窓口の提供
3. 初期検査の促進における行政への働きかけ
4. 予防促進の為に「チェックシート」の開発、提供
5. 教育現場における予防カリキュラム促進



Appendix

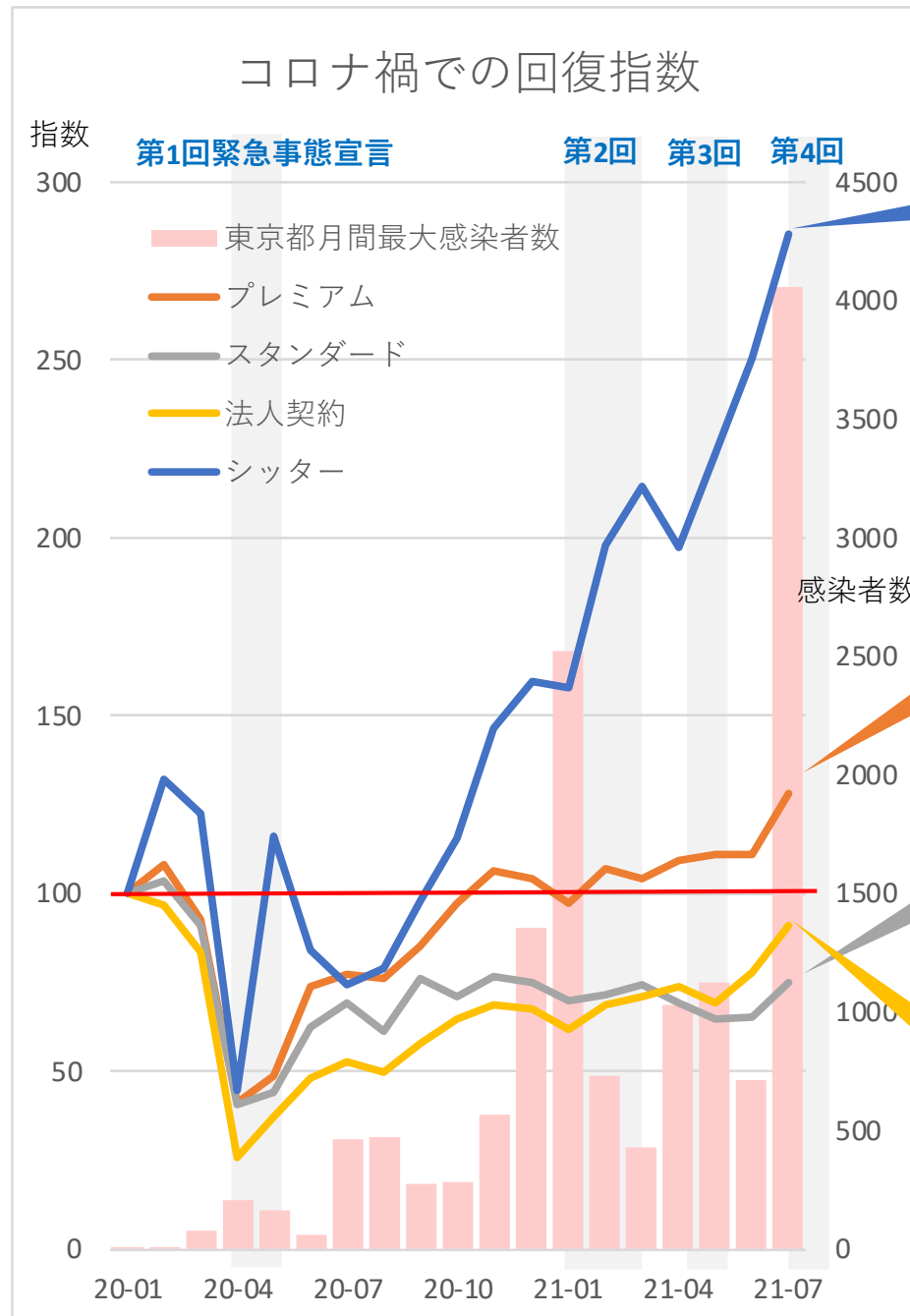
四半期推移データ

(単位：百万円)

		2019年12月期				2020年12月期				2021年12月期				業績予想
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高		4,765	5,291	5,638	5,852	5,985	5,189	5,661	6,209	6,309	5,878			25,202
	在宅サービス事業	839	811	848	881	866	533	655	794	829	779			3,668
	エデュケア事業	3,846	4,369	4,521	4,674	4,877	4,537	4,846	5,088	5,184	5,001			20,464
	その他事業	114	163	338	361	291	156	209	380	346	167			1,293
	調整	△ 35	△ 52	△ 69	△ 64	△ 50	△ 38	△ 50	△ 53	△ 49	△ 70			△ 223
売上総利益		1,322	1,014	1,186	1,370	1,471	955	1,112	1,515	1,485	1,005			5,763
率 (%)		(27.8)	(19.2)	(21.0)	(23.4)	(24.6)	(18.4)	(19.7)	(24.4)	(23.5)	(17.1)			(22.9)
営業利益		537	98	288	477	514	123	295	532	523	149			1,820
率 (%)		(11.3)	(1.9)	(5.1)	(8.2)	(8.6)	(2.4)	(5.2)	(8.6)	(8.3)	(2.5)			(7.2)
	在宅サービス事業	274	231	260	251	258	133	191	249	245	203			1,046
	エデュケア事業	596	245	333	492	542	324	417	593	558	316			2,093
	その他事業	8	0	64	95	75	3	11	119	115	1			283
	調整	△ 341	△ 378	△ 370	△ 361	△ 362	△ 337	△ 324	△ 430	△ 396	△ 372			△ 1,603
経常利益		526	77	282	473	542	133	409	483	603	159			1,839
率 (%)		(11.0)	(1.5)	(5.0)	(8.1)	(9.1)	(2.6)	(7.2)	(7.8)	(9.6)	(2.7)			(7.3)
四半期純利益		341	54	170	334	337	105	279	329	371	151			1,231
率 (%)		(7.2)	(1.0)	(3.0)	(5.7)	(5.6)	(2.0)	(4.9)	(5.3)	(5.9)	(2.6)			(4.9)

2019年12月期については、四半期決算を行っておりません。2019年12月期につきましては、参考情報として社内管理用の数値を記載しております。

チャイルドケア事業（在宅サービスセグメント）の回復状況



※2020年1月の時間数を100とした場合の各月推移
（一部のサービスのみ記載）

ベビーシッター

✓ 大幅拡大

- ・全国初CtoBtoCベビーシッターの安心感が浸透
- ・マッチングサイトで初の全国保育サービス協会入会
- ・SEO対策 & 他社からの利用者移行

ナニープレミアム

✓ 順調に増加

ナニースタンダード

✓ プレミアム化を推進

ナニー法人契約

✓ 直近上昇

事業内容① 在宅サービス事業



チャイルドケア



シルバーケア

ナニーサービス

ご家族へ心を込めた4つのお約束

Promise1

当日オーダーにも100%対応

Promise2

病児・病後児にも安心のケア

Promise3

365日24時間
Webやスマホで受付

Promise4

コーディネーター/コンシェルジュによる
入会訪問やご相談対応



ベビーシッターサービス

オンライン上で利用者がベビーシッターを選べる
業界初の CtoBtoCマッチングサービス

VIPケアサービス

身体介護

家事支援

ナースケア

外出同行

エマージェンシー

ご相談



介護保険適用外を中心としたサービスを
様々なスキルを持つケアスタッフが提供

有資格者

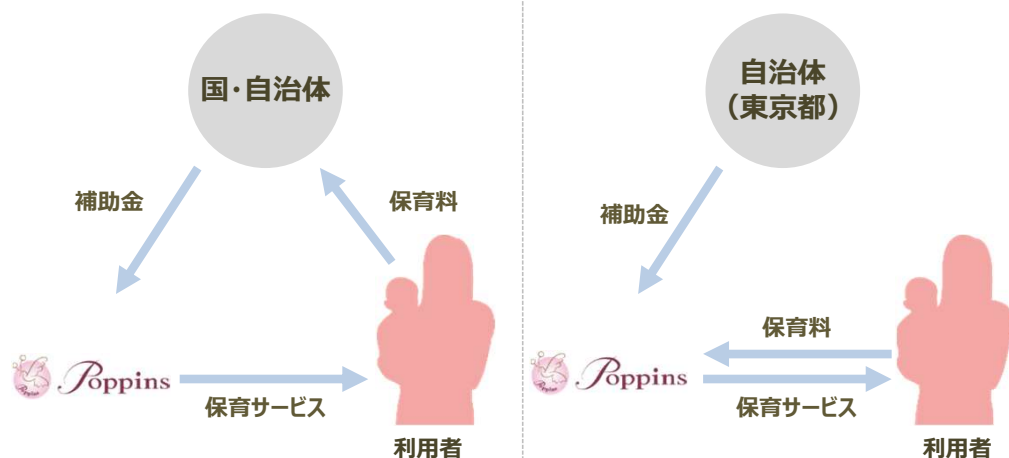
介護福祉士、看護師など

事業内容② エデュケア事業（施設型サービス）

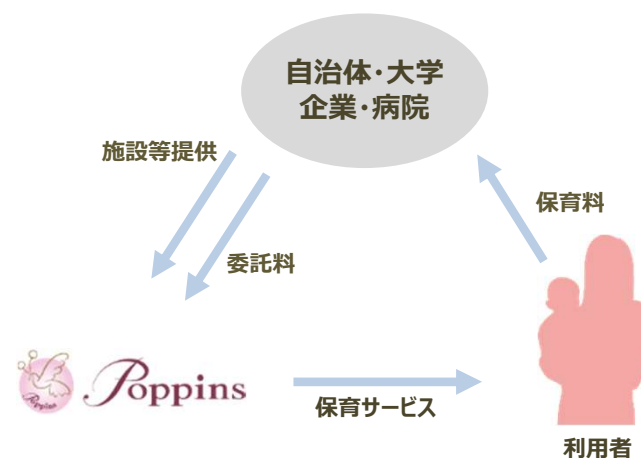
フルラインで全国326カ所のエデュケア施設を展開

認可保育所	認証保育所	学童保育・児童館	事業所内保育所
69 施設*1  児童福祉法に基づく児童福祉施設で国が定めた基準を満たして、都道府県知事に認可された保育所	36 施設*1  東京都独自の基準に基づいて設置された保育所	91 施設*1  学童やその他子どもたちに対して、授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供	86 施設*1  企業や大学、病院等の各機関が運営する事業所内に従業員向けの保育所を設置・運営

直営型（施設の多くは賃貸）



受託型（施設は委託者が保有）



*1 2021年8月10日時点の施設数（1拠点で複数事業を行っている場合は主要事業で算出しており、別々に算出した場合、合計で326施設となります。）

事業内容③ その他

教育研修・調査事業

当社グループがこれまで培ってきた乳幼児教育ノウハウや、海外の最先端の教育施設等との親密なネットワークを活かした研修、調査、研究サービスを提供



- 当社グループ独自の保育理論をより深める為の研究機関
- 現場での実践内容と国内外の著名教育機関・研究者との共同研究によりポピンスアプローチを開発

国内研修

長年培ってきたナニーサービスや乳幼児教育のノウハウを体系化し、国・自治体から企業・団体、個人まで、さまざまな目的や職種に応じた人材育成・教育研修・セミナーを受託

(2020年度 延べ実施回数：1100回以上)



海外研修

乳幼児教育に携わる方、指導者を目指す方に向けた海外研修サービスを提供

- 英ノーランド・カレッジ留学 (1994年～)
- 米スタンフォード大学乳幼児教育研修 (2006年～)
- 米ハーバード大学乳幼児教育研修 (2007年～)



調査・研究事業

- 独自の保育理論をより深める、エデュケアの研究
- 国や自治体からの調査・コンサルティングを受託

- 保育士再就職支援事業 (厚労省)
- サービス産業生産性向上調査事業 (経産省)
- 子育て支援方策に関する調査研究 (文科省)



人材紹介・派遣事業

全国の保育園・幼稚園・院内保育・企業内の求人を紹介し、保育スタッフのための転職・採用活動をサポート



外部環境：ビジネスの展開に伴う市場機会の拡大

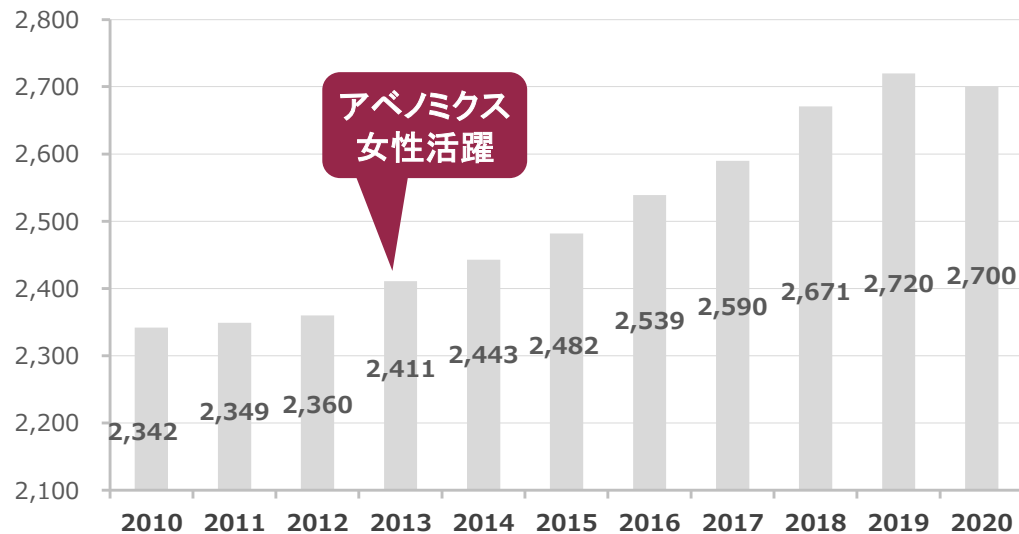
ライフステージに応じたサービスラインナップの展開・拡張により、 新たな市場機会・成長機会を捕捉

政府の支援と働く女性の拡大

政府の支援

- 2013年 安倍政権による「女性が輝く社会」政策等
- 2018年6月「女性活躍加速のための重点方針2018」
- 2019年10月 保育無償化

女性雇用者数動向(2010-2020)



(注) 総務省統計局「2020年労働力調査」(2021年1月31日公表)よりポピンズ作成(単位は万人)

出所:

*1 矢野経済研究所「子供市場総合マーケティング年鑑2020年版」

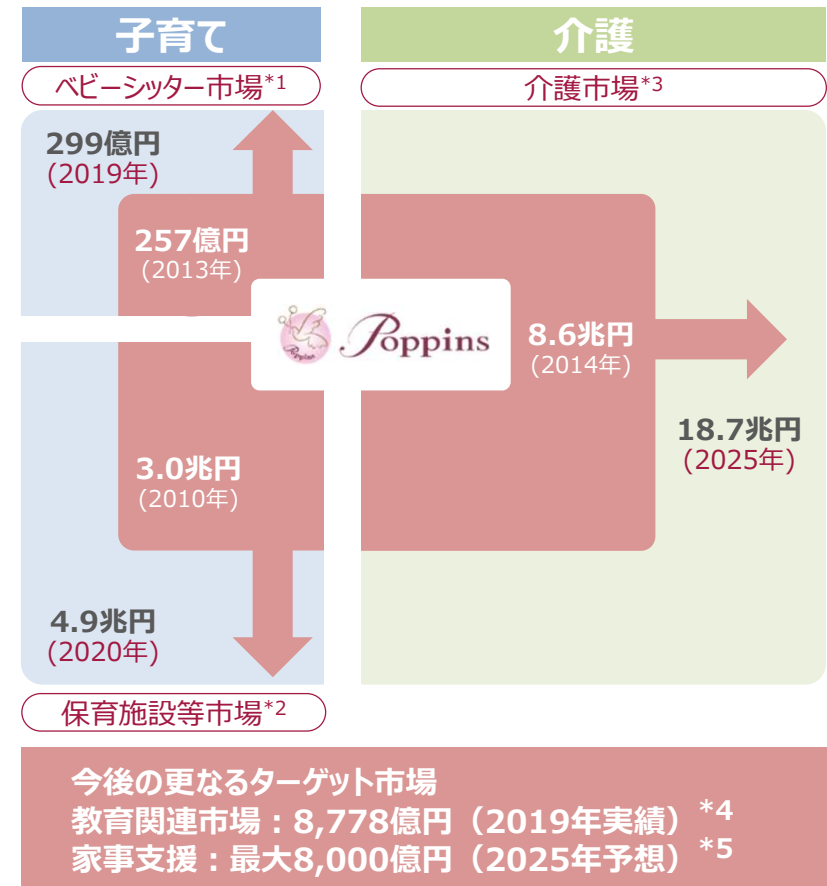
*2 日本政策投資銀行産業調査部「少子化の現状と子育て支援サービス市場の拡大(2011年9月26日)」

*3 デロイト・トーマツフィナンシャルアドバイザリー「ライフサイエンス・ヘルスケア 第5回国内介護市場の動向について(2017年1月25日)」

*4 矢野経済研究所「子ども市場総合マーケティング年鑑2020年版」幼児英才教育、子供習い事教室、幼児向け通信教育、子ども向けスポーツ教室の各市場の合計

*5 経産省委託調査 野村総合研究所「2017年度 商取引適正化・製品安全に係る事業(家事支援サービス業を取り巻く諸課題に係る調査研究)」

市場機会の拡大



子育て業界は『質的ニーズ』へ

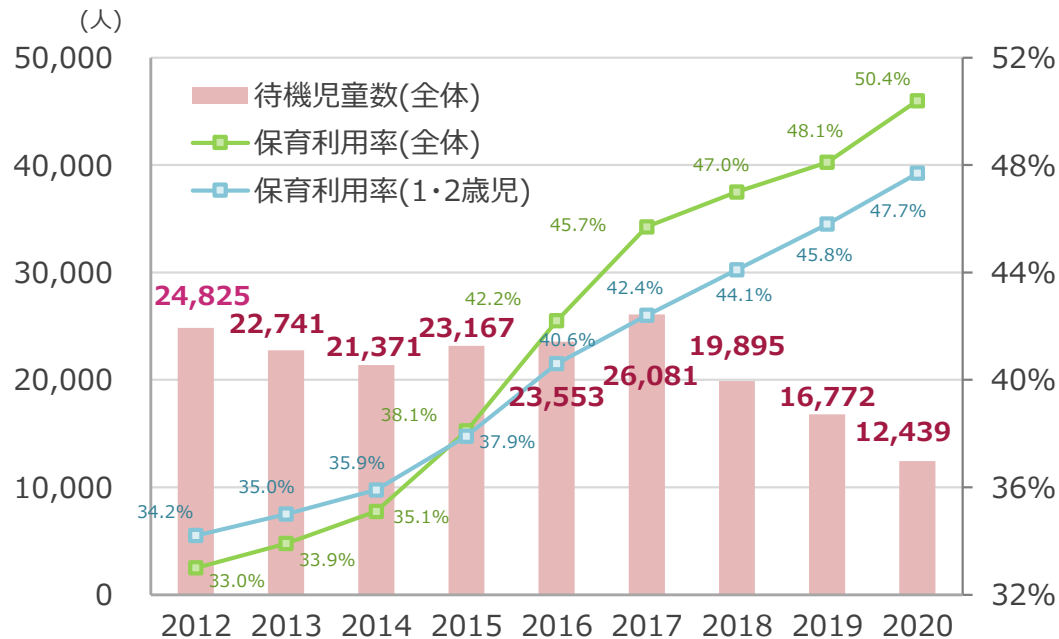
保育サービスの供給不足

保育ニーズ大、保育士採用難
行政の積極的な新規開設支援

保育ニーズ減

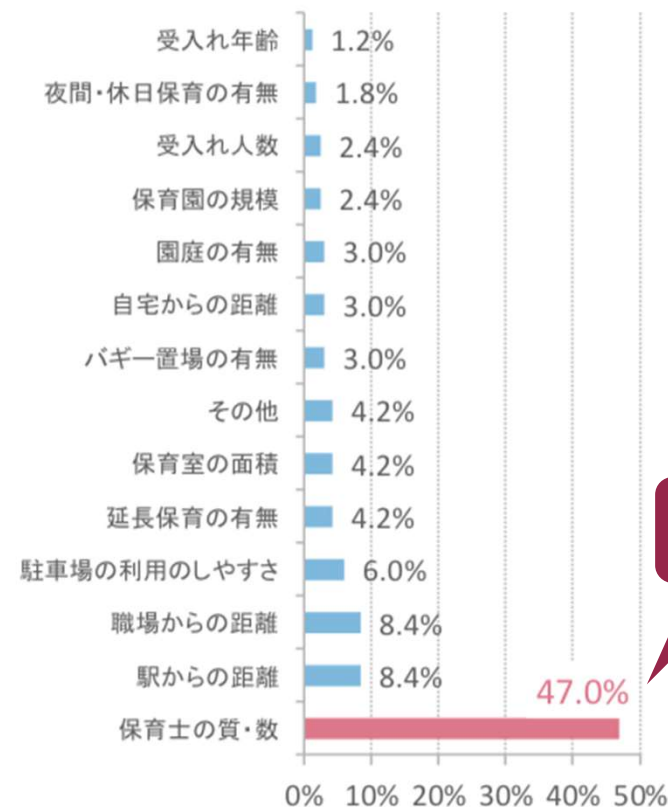
保育園が選ばれる時代へ
保育の質が重要視される

待機児童数 及び 保育所等利用率の推移



(出所) 厚労省「保育所等関連状況取りまとめ」(2020年4月1日)

保育園選びで重要だと感じた点



質が最重要

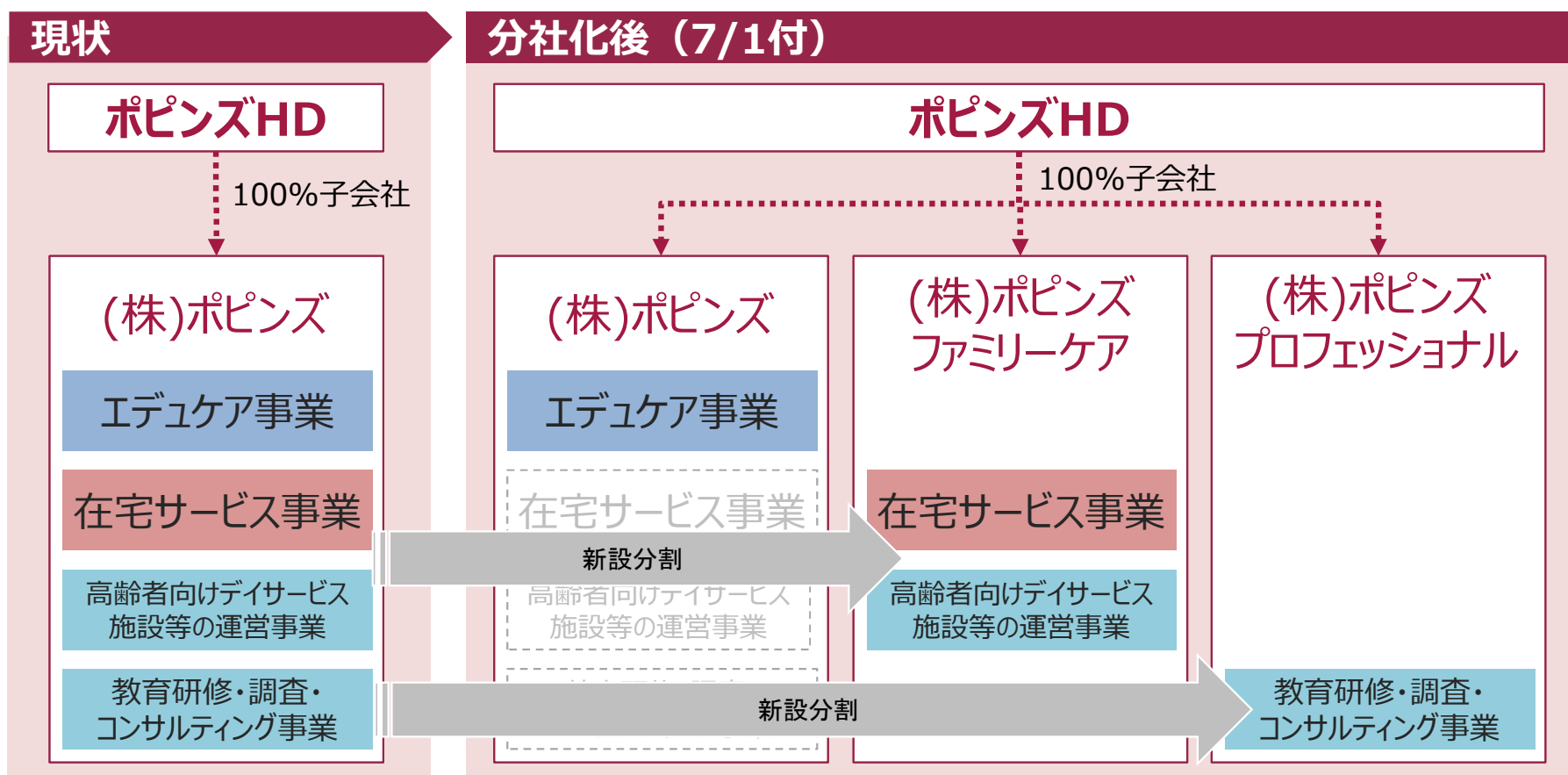
(出所) SUUMO調べ「先輩ママに聞いた入園前には気付かなかったが重要だと感じた点」
(2018年1月25日公表, N=166)

成長の加速：(株)ポピンズの分社化（2021/7/1付）

分社化の
ねらい

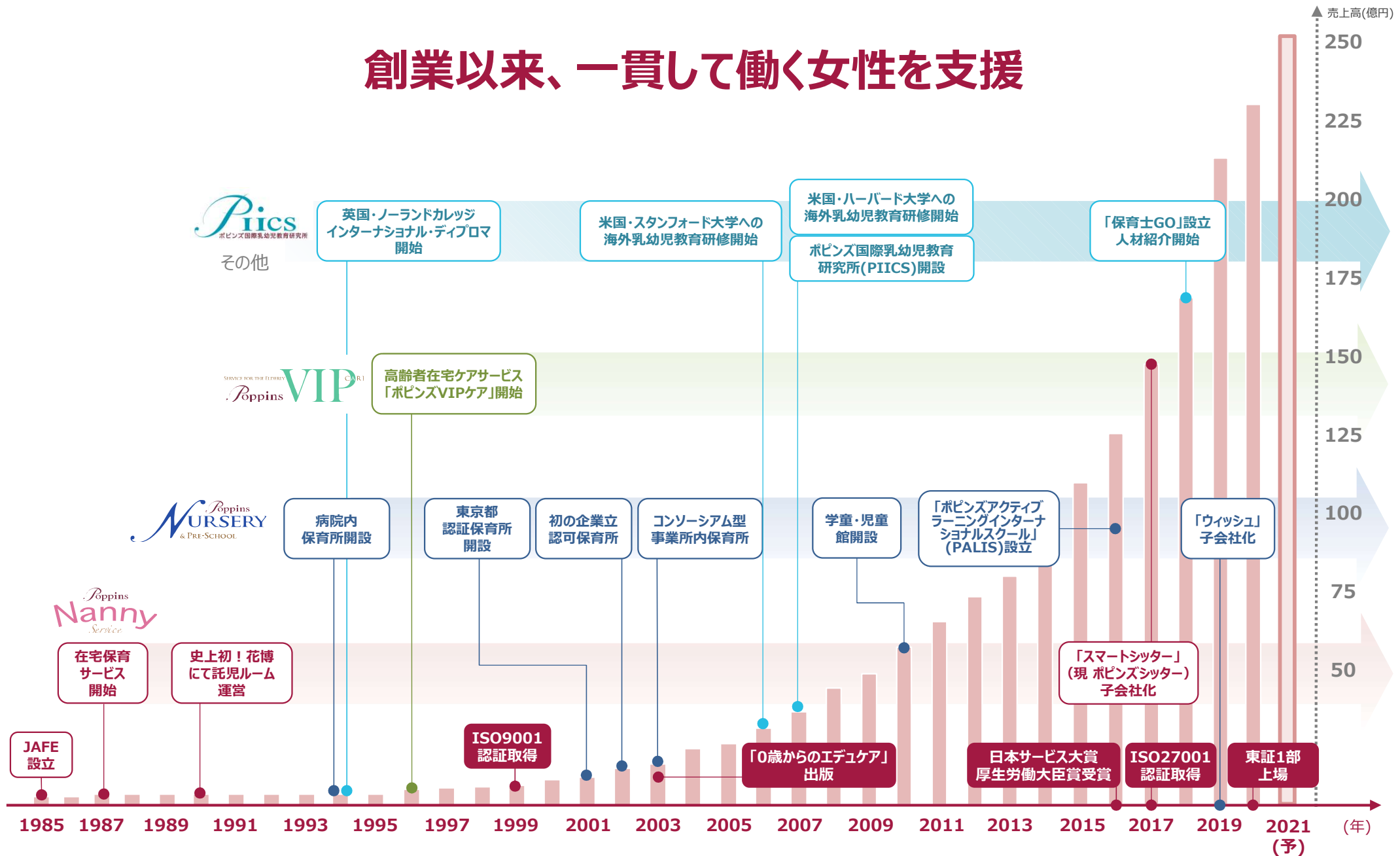
- ✓ 顧客・マーケットから判りやすい事業運営
- ✓ 各事業の意思決定の迅速化
- ✓ 事業責任の明確化、経営人財の養成

スキーム図



ポピンズグループ34年間の軌跡

創業以来、一貫して働く女性を支援



圧縮記帳について

圧縮記帳とは

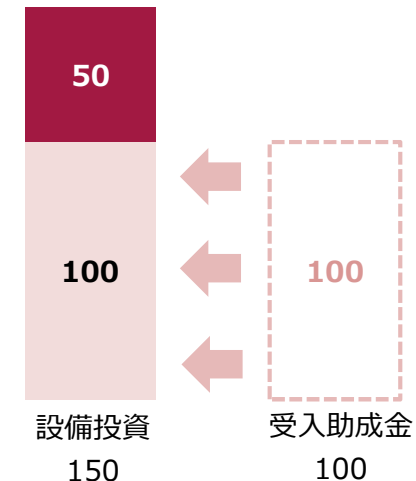
- 圧縮記帳とは、税法上の規定であり、機械や設備などの**固定資産の購入を条件とした助成金収入を得た場合に、当該助成金収入に対して課税を繰り延べる制度**
- 固定資産購入に係る補助金をそのまま補助金受贈益として計上すると税金がかかるため、補助金の効果が薄れてしまう。圧縮記帳により、**補助金受贈益について課税される税金を将来に繰り延べることができる**、補助金の効果を十分に受けられるようになる。
- 資産購入初年度は税負担が少なくなるが、その分有形固定資産が減額され、減価償却費が少なくなることから、その後の各年度の税負担は増加することになる。
- 圧縮記帳の処理方法には、「**直接減額方式**」「**積立金方式**（利益処分方式とも言う。）」の2種類があり、どちらも税効果は同じだが、**会計上の利益に与える影響額が異なる**（正確には損益への影響が生じる時点が異なる）。

設備投資年度の財務諸表

直接減額方式 当社	資産 50	減価償却費 △10	単純化したP/Lイメージ
		営業外収益 なし （受入助成金）	売上高 100 減価償却費 △10 営業利益 90 営業外収益 0 経常利益 90
積立金方式	資産 150	減価償却費 △30	単純化したP/Lイメージ
		営業外収益 100 （受入助成金）	売上高 100 減価償却費 △30 営業利益 70 営業外収益 100 経常利益 170※
		※申告書で調整して課税を繰り延べる	

例)

150の設備投資を行い、受入助成金（補助金）100の場合（減価償却5年定額法で設定）



資産が小さくなる
（実際の投資額が反映されない）

営業利益が比較的大きくなる

資産が大きくなる

**営業利益が比較的小さくなる一方
経常利益が大きくなる**
（一時的な利益が計上され、経常利益がいびつになる）

本資料は、業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の売上高及び利益は、様々な要因により記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご了承ください。

当社は、業績予想の正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。
ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

株式会社 ポピンズ ホールディングス

(IR連絡先)

TEL : 03-6625-2753

e-mail : ir@poppins.co.jp

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5丁目6番6号 広尾プラザ5F
<https://www.poppins.co.jp/hldgs/ir/>



Fin